

PODによる assay-ready plates 作成手順

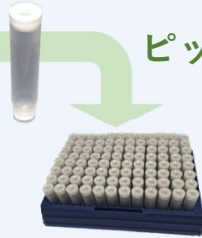


創薬機構化合物ライブラリー

② 再現性試験など
マスタープレートが無い場合

ピッキング

希望する化合物の入ったチューブ
を出庫

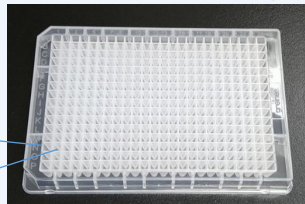


マスタープレート作製

チューブからプレートへ
化合物を分注

① 1次スクリーニングなど
マスタープレートが有る場合

プレートをそのまま出庫



化合物のマスタープレート
2 mM or 10 mM (100% DMSO)

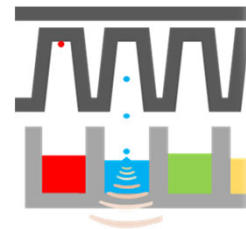
POD (Plate On Demand)
微量分注装置



Echo内蔵のPODに
より、アッセイプレ
ートへ化合物を
精確に微量分注

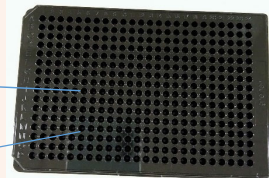
Echo® Liquid Handling Technology

ベックマン・コールター社 (旧Labcyte社)



音波で、2.5 nLの液滴を必要回
数飛ばす事で、チップを使わず、
非接触で精確に化合物を分注可
能。(例：8滴で20 nL)

詳しくは→ <https://www.youtube.com/watch?v=tYg8DpYGIz0>



アッセイ用のプレート

申請者が準備

分注可能なプレートの一覧が申請書に記載
弊機構で調達可能なプレート有 (実費加算)



Assay-ready plates
として提供